

平成 31 年 3 月 22 日

郡山市保健福祉部

保健所地域保健課感染症係

担当：鈴木 玲子

TEL：924-2163

麻しん（はしか）患者の発生について

平成 31 年 3 月 22 日に郡山市内の医療機関から麻しん患者の届出があり、福島県衛生研究所で検査を実施したところ、同日に「麻しん」と確定しました。

郡山市保健所では患者の行動や接触者について調査、対応をしています。

1 患者の概要及び経過について

(1) 概要 郡山市内在住 40 歳代 男性

(2) 経過

- ・ 3 月 5 日（火） 香港から帰国（3 月 2 日～5 日まで旅行）
- ・ 3 月 13 日（水） 咳、倦怠感出現。
- ・ 3 月 15 日（金） 発熱
- ・ 3 月 17 日（日） 全身性の発疹が出現。 市内医療機関受診。
- ・ 3 月 18 日（月） 同医療機関再受診。血液検査実施。
- ・ 3 月 22 日（金） 同医療機関にて麻しんと診断される。

郡山市保健所が同医療機関から麻しんの発生届出を受理する。

福島県衛生研究所による遺伝子検査を実施。麻しんウイルス陽性、と判明する。

(3) その他

帰国後、患者の移動については、公共交通機関の利用はありません。

なお、患者の個人情報については、プライバシー保護の観点から本人等が特定されることのないよう、格段のご配慮をお願いいたします。

2 症状発生時への対応について

麻しんを疑う症状が現れた場合は、事前に医療機関に電話連絡の上、指示に従い受診してください。また、受診の際は、周囲の方への感染をひろげないように、マスクを正しく装着し、公共交通機関等の利用を避けてください。

何か御心配なことがありましたら、郡山市保健所へ御連絡ください。

【郡山市保健所 地域保健課 感染症係 024-924-2163】

電話相談窓口 月曜日～金曜日 8:30～17:15 ※ 休日を除く。

3 麻しんについて

空気感染、飛まつ感染、接触感染によって起こります。発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現われ、2～3 日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。潜伏期間は 10～12 日です。 [郡山市公式ウェブサイト https://www.city.koriyama.lg.jp](https://www.city.koriyama.lg.jp)

【ホーム>健康・福祉>健康・医療>精神・難病・感染症・自殺予防>麻しん（はしか）患者の発生について】